

広島県

届出事業所からの「水域へのヒトに対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和3年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1 位 物 質	2 位 物 質	3 位 物 質
1	大竹市	929,429	アクロレイン 726,000	アリルアルコール 56,000	メタクリル酸メチル 27,840
2	福山市	76,106	ふっ化水素及びその水溶性塩 29,234	マンガン及びその化合物 23,500	ほう素化合物 9,235
3	竹原市	56,969	アンチモン及びその化合物 23,000	セレン及びその化合物 20,010	マンガン及びその化合物 11,015
4	東広島市	53,238	ふっ化水素及びその水溶性塩 46,900	ダイオキシン類 2,990	ほう素化合物 2,262
5	広島市南 区	38,124	ニッケル化合物 23,000	ふっ化水素及びその水溶性塩 11,271	ほう素化合物 1,900
6	安芸高田 市	27,474	EPN 9,707	セレン及びその化合物 2,870	砒素及びその無機化合物 2,870
7	呉市	16,432	ほう素化合物 8,190	ふっ化水素及びその水溶性塩 7,527	ダイオキシン類 371
8	三次市	13,617	EPN 7,327	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 1,400	6価クロム化合物 1,065
9	豊田郡大 崎上島町	8,394	アンチモン及びその化合物 3,950	砒素及びその無機化合物 2,100	鉛化合物 1,810
10	広島市中 区	5,949	ほう素化合物 4,000	ふっ化水素及びその水溶性塩 1,820	垂鉛の水溶性化合物 116